

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人一人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。従って、会員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、会員の数が大変多く総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この制度は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選定等の重要事項を決議する最高意志決定機関です。従って、総代会は、総会と同様に会員一人一人の意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

また、当金庫では総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

1. 総代の任期・定数

- (1) 総代の任期は3年です。
- (2) 総代の定数は70人以上110人以内です。
- (3) 2022年6月末現在における総代数は94名です。

注) 総代の欠員を生じたときにおいても選任区域の総代の定数の2分の1に満たない時は次の改選期まで補充を行わない。

区域	地区	総代定数	総代数	総代選考委員
第1区	山口市 防府市 県内他	40名	51名	3名
第2区	周南市	20名	16名	3名
第3区	下松市 光市	12名	10名	3名
第4区	柳井市 岩国市 熊毛郡 大島郡 玖珂郡	24名	17名	3名
合計		96名	94名	12名

2. 総代の選任方法

- (1) 総代会の決議により会員のうちから総代候補者選考委員を委嘱し、氏名を掲示する。
- (2) 総代候補者選考委員は、総代選任の必要性が生じたときは、総代候補者を選考し、掲示する。
- (3) 掲示された総代候補者に対して会員から異議の申立が3分の1に達しないときは、当該総代候補者を総代に委嘱し、氏名を掲示する。

3. 総代候補者の選考基準

- (1) 当金庫の会員であること
- (2) 選考基準
 - ① 総代は、その就任時点で満80歳を超えない会員とする。
 - ② 総代としてふさわしい見識を有している者。
 - ③ 良識を持って正しい判断が出来る者。
 - ④ 人格に優れ、金庫の理念・使命を十分理解している者。
 - ⑤ その他、総代候補者選考委員が適格と認めた者。

4. 第32期通常総代会の決議事項

2022年6月21日に開催されました第32期通常総代会で次の事項が付議され、原案通り承認されました。

○報告事項

第31期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

○決議事項

- | | |
|-------|------------------|
| 第一号議案 | 剰余金処分案承認の件 |
| 第二号議案 | 定款第15条に基づく会員除名の件 |
| 第三号議案 | 理事9名選任の件 |
| 第四号議案 | 退任理事に対し退職慰労金支給の件 |

5. 総代の氏名等

2022年6月末現在（アイウエオ順、敬称略）※氏名の後の数字は総代への就任回数

選任区域	人数	氏名及び総代への就任回数								
第1区 山口市 防府市 県内他	51	阿部 次男④	石田 浩三①	梅田 和夫④	大田健二郎④	岡本健一郎④	小野 貴也①	金田周太郎④		
		川口 英史④	岸本 彦生④	葛原 豊和④	國弘 寿行④	藏本由紀夫④	桑原 望④	小松 宗介④		
		塩田 唯②	下川 啓文④	城 宣生①	鈴木 宏明④	高木 祐造④	高橋 成和①	竹内 正明④		
		種田 正實④	塚原 明④	中島 誠④	中谷 隆雄④	中司 敏明④	中西 邦之④	中原 達夫①		
		中村 明人④	中村 元彦④	羽嶋 秀一④	馬場 龍美④	原田 昌一④	平山 順一④	福田 貢④		
		福山 智大①	藤井 孝造④	藤井 秀夫④	藤本 一美④	堀田 佳典④	堀越 政美①	松原 博幸④		
		松村 秀樹④	水野 俊仁④	光井 達人②	光浦慎太郎④	光谷 和浩①	三戸 直樹④	村重 浩三④		
		山本 貴司④	脇 正典④							
第2区 周南市	16	石田 健②	岩本 康生②	梅田 真佑②	大嶋 三丘②	岡寺 信政②	河村 秀昭②	木本 安信①①		
		黒神 直大①	花田 敦②	原田 克保②	弘田 公①①	福田 晃②	御園生宣尚①	村田 秀生①		
		山本 淳①	芳村 幹也①							
第3区 下松市 光市	10	川畑 大樹①	日柳 克啓②	九内 庸志②	嶋 員久①	谷口 俊寛③	馬場 達善②	原田 忠明②		
		松岡 由和③	宮本亮太郎②	室本 和彦①						
第4区 柳井市 岩国市 熊毛郡 大島郡 玖珂郡	17	秋元 大介①	井森 浩規③	河野 和明③	重田 留美②	鈴木 隆②	坪野 恒幸②	中坪 靖昌②		
		中濱 泰生①①	野上 勝利②	濱田 憲昭②	藤麻 一三②	水中 好秋①①	村川 直治②	村重 清涼②		
		森口 勇②	山内 治③	米本 佳正②						

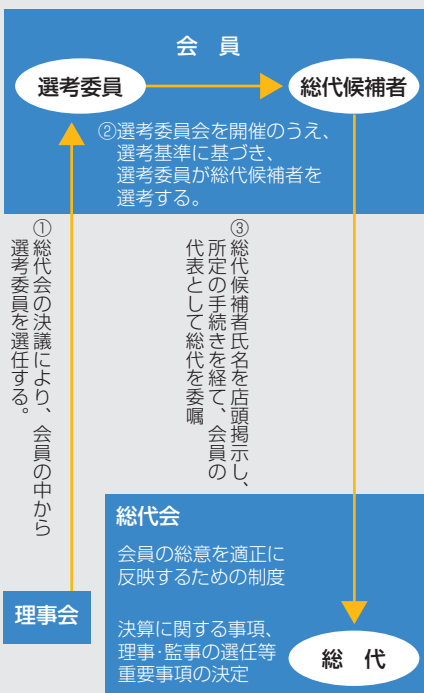
(合計94名)

〈総代の属性別構成比〉

職業別	法人役員83%、個人事業主16%、個人1%
年代別	70代以上40%、60代30%、50代以下30%
業種別	卸・小売業21%、製造業9%、建設業34%、不動産業4%、その他32%

総代会の仕組み

総代会は、会員1人1人の意見を適正に反映するための開かれた制度です。



総代が選任されるまでの手続き

地区を4区の選任区域に分け、各選任区域ごとに総代の定数を定める。

